



学校だより

第7号 令和4年11月30日
小金井市立小金井第一中学校
小金井市桜町2-3-15
TEL 042-383-1161
FAX 042-382-0401

笑顔あふれる学校を目指して

ホームページ <http://www.koganei.ed.jp/~koganijs/>

「ふじがね祭」

校長 山中 栄治



10月22日(土)、立川市のたましんRISURUホールに於いてふじがね祭が開催されました。当日の審査員は、横浜国立大学教育学部教授の小川昌文先生にお願いしました。講評については、後日の音楽の授業や学活で音楽科の入江菜々子教諭や担任から学級に伝えられました。また、本番の2週間前に各学年の音楽指導をお願いした東京学芸大学特任教授の横山和彦先生からは、本番に向けて合唱の修正が行われました。指導後、各学年や学級が様々な思いをもって練習に取り組む姿が見られました。当日の舞台上上がった時の各学級の緊張感あふれる姿は、本当に感激しました。その緊張は、この舞台での合唱に懸けて取り組んできたことの証です。その雰囲気から響く合唱のハーモニーは、ここまで成し遂げた一中生だからこそそのハーモニーでした。全ての学年・学級が最善を尽くし、達成感・満足感そして一体感のある取り組みとなり、無事にふじがね祭を終了することができました。

3年生は中学校最後のふじがね祭ということもあり、今まで積み重ねてきたことや様々な想いを楽曲に込め、心を一つにした合唱・ステージマナー・気合いとともに合唱を見事に完成させました。当日は、自由曲のみの合唱でしたが、声の深さや広がりはずすが最上級生という感じで、とても記憶に残る合唱だったと思います。2年生・1年生は、伝統の合唱を受け継いでいかなければという使命感をもったのではないのでしょうか。

2年生は、丁寧なハーモニーを目標に、集中した取り組みで合唱を研ぎあげ、昨年よりもパワーアップした合唱となり、これから学校を担っていく立場として意欲の感じられる堂々とした合唱でした。1年生は、初めてのふじがね祭でしたが、合唱の完成と入賞を目指し取り組みました。どの学級も人数が少ないということも気にせず、元気一杯の歌声をホール内に響かせていました。G組は器楽合奏「カイト」でした。11人が、友達の奏でる音を聞きながら、練習以上のG組の「音」をホールに響かせました。

このふじがね祭は、賞をとることも大切ですが、何より大切なことは、合唱を通して学級の仲間の良さをお互いに認め合い、高め合い、協力し合ってハーモニーを作りだすことに目的があります。賞をとれた、とれないではなく、多くの学級で仲間同士の絆が深まり、感動体験を共有できたことに意義を感じます。今後も行事で得た成果を学校生活に生かして、より良い学級・学年・学校作りに共に前進していきましょう。

多くの保護者の皆様にご参観いただき、有り難うございました。「みんなの練習がどんな感じで頑張ったのか伝わってきました。」「各学級とても良かったです。」と感嘆の声が聞かれました。また、保護者の皆様には、様々な支えをいただきましたこと、深く御礼申し上げます。



PTA「クリーンアップ大作戦」

11月13日(日)、家庭教育講座並びに思春期講座を「クリーンアップ大作戦」として正門横にある倉庫の外壁塗装を保護者・生徒の参加によって実施しました。当日は、昼過ぎから雨の予報もあり、午後の部を繰り上げて、午前の部で下塗りとお本塗りを行い、あっという間に見違えるほどきれいになりました。お忙しい中、ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。



生徒総会

10月31日(月)



生徒会役員選挙が行われ、本部役員が新しくなり、各専門委員会の委員長も代替わりとなりました。10月31日の朝礼でオンラインの生徒総会が行われ、新しい委員長が活動方針を述べました。日程が取れない中でしたが、積極的な活動の様子がみられました。

G組マラソン記録会 in 小金井公園

11月17日(木)



10月6日に開催予定だった多摩地区特別支援教育研究会が主催するマラソン大会。多摩地区の特別支援学級のほとんどが参加する大規模な大会です。今回は3年ぶりの開催となり、感染症対策をとりながら準備をしてきました。しかし、残念ながら当日・予備日ともに雨のため中止となっていました。

G組では何とか生徒が頑張ってきた成果を発表する機会を設けたいと考え、小金井公園で記録会を実施することになりました。練習から当日まで生徒それぞれが自分の記録に挑戦し続けることができました。記録会当日には自分の出番以外のレースで伴走する生徒もいて、個人の記録を高めるだけでなく、学級全員の絆を深めることができました。応援していただいた皆様、ありがとうございました。

I 組校外学習 in 御岳

11月2日(水)



I組の2学期校外学習は自然散策です。今年度は御岳渓谷と御岳山に行きました。11月2日水曜日、雲一つない秋晴れの中、午前中は御岳渓谷の散策です。川沿いの道を自然に囲まれながら歩き、汗をかきました。その後は、ケーブルカーで御岳山を登り、ビジターセンターで木のキーホルダーづくりの体験です。動物の痕跡スタンプを使ったキーホルダーは、それぞれの個性が現れた作品になりました。たくさん歩く行程でしたが、渓谷も山も美しい紅葉の木々に囲まれて、気持ちの良い一日となりました。

令和3・4年度 小金井市教育委員会授業改善推進指定校 研究発表会

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

～ICTを活用した新たな学びの提案～

10月28日(金)



10月28日に小金井市授業改善推進指定校としての研究発表会が行われました。この発表会に市内外から約100人の先生方が来校され、2年間にわたる研究の成果をご覧いただきました。本校では昨年度、小金井市の指定をうけて、現行の指導要領に定める「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけて1人1台のICTをどのように活用していくべきか、その授業のあり方について実践的に研究を進めて参りました。

発表会では英語、数学、社会、保健体育、生活単元学習の研究授業が行われ、その全ての授業において生徒がクロームブックを使用しました。研究授業後には研修主任からの研究発表、そして研究に指導助言をいただいた東京学芸大学准教授 臼倉美里先生による講演が行われました。

本校ではこの研究をきっかけに、その他の授業においてもクロームブックを何気なく使う姿が日常的に見られるようになっていきます。



活躍する一中生!



令和4年度小金井市読書感想文コンクール

入選 1年

「私は寿司でキュウイフルーツで、ちょっとパクチー」

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』 プレイティみかこ 新潮社

1年

「沙弥の転校と私の転校」

『リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ』 こまつあやこ 講談社

2年

「生きることの尊さ」

『今夜、もし僕が死ななければ』 浅原ナオト 新潮社



令和4年度小金井市中学生による薬物乱用防止 標語部門

佳作

1年

「薬物は あなたの未来 奪うもの 甘い誘いに のってはいけない」

3年

「断る勇気と強い意志で すくわれる あなたの未来」

3年

「壊される あなたの人生 何もかも 一度の選択 一生の選択」

3年

「ちょっとまって! その1粒が 命取り」

3年

「おちないで 薬物は人生の 落とし穴」

テニス部

10ブロック新人テニス選手権大会

女子団体 優勝

卓球部

多摩地区秋季卓球大会

男子団体 第3位 小金井一中

女子団体 第5位 小金井一中

女子バスケットボール部

101地区新人大会

2回戦 対 立川九中 ○ 46-32

サッカー部

10支部新人大会

決勝トーナメント 1回戦

対 立川二・三中 ● 0-2

12・1月に府中市サッカー冬期研修大会に参加予定。



野球部

春に向けて、基礎技能の向上や瞬発力を高めるトレーニング等に励んでいます。